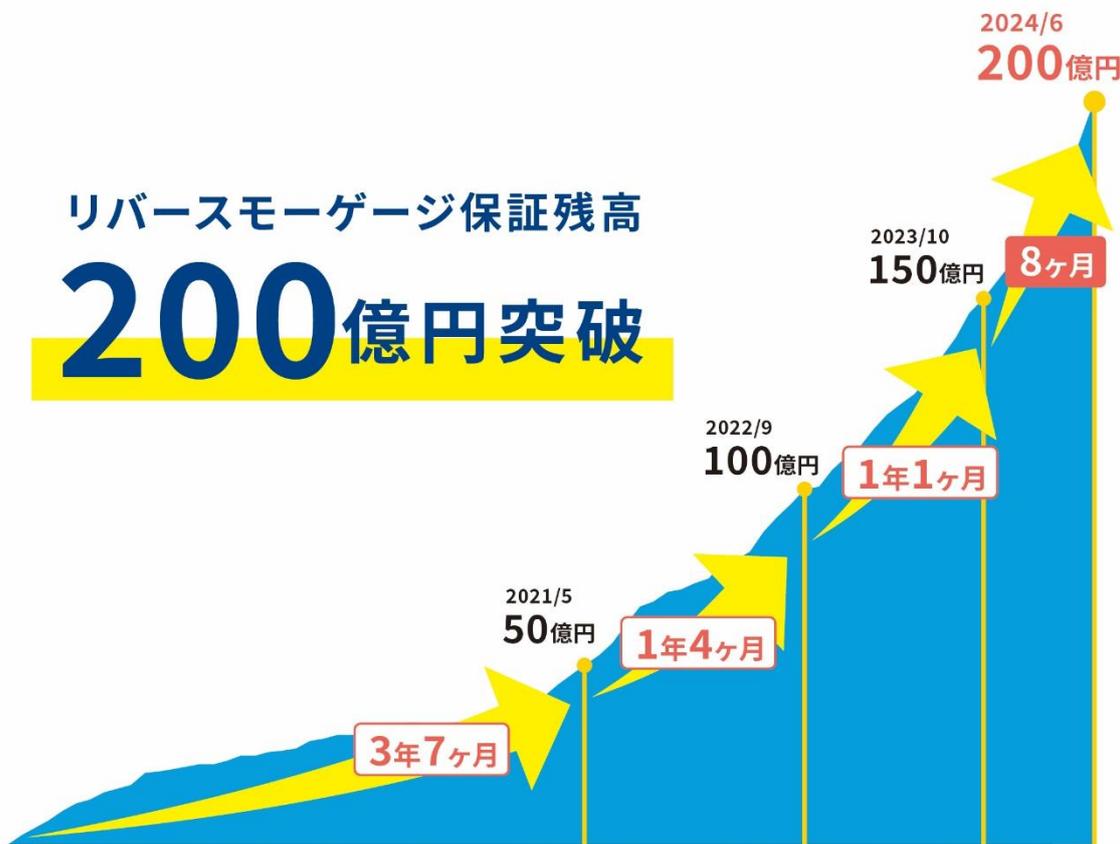


2024年7月31日

株式会社 And Do ホールディングス（東証プライム 3457）
株式会社フィナンシャルドゥ

リバースモーゲージの保証残高 200 億円突破のお知らせ

ハウスドゥブランドで不動産事業を全国展開する株式会社 And Do ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：安藤正弘、以下：当社）の連結子会社である株式会社フィナンシャルドゥ（以下：フィナンシャルドゥ）は、金融機関に対するリバースモーゲージ保証業務に関して、2024年6月末で保証残高が200億円を突破したことをお知らせいたします。



フィナンシャルドゥはリバースモーゲージにおける担保評価および債務保証業務を2017年10月から本格的に開始し、2024年6月末で保証残高が208億41百万円となりました。また、2023年10月末に保証残高150億円を達成してから、8ヶ月で50億円増加と過去最速のペースで保証残高が増加しております。

今後も当社とフィナンシャルドゥはリバースモーゲージの啓蒙や多くの金融機関との提携を実現させ利用環境を拡大していくことを通じて、リバースモーゲージ保証事業の成長を図り、市場のニーズが高まるシニア層に向けた商品の拡充と、不動産を活用したサービスの提供により、日本経済の活性化に貢献してまいります。

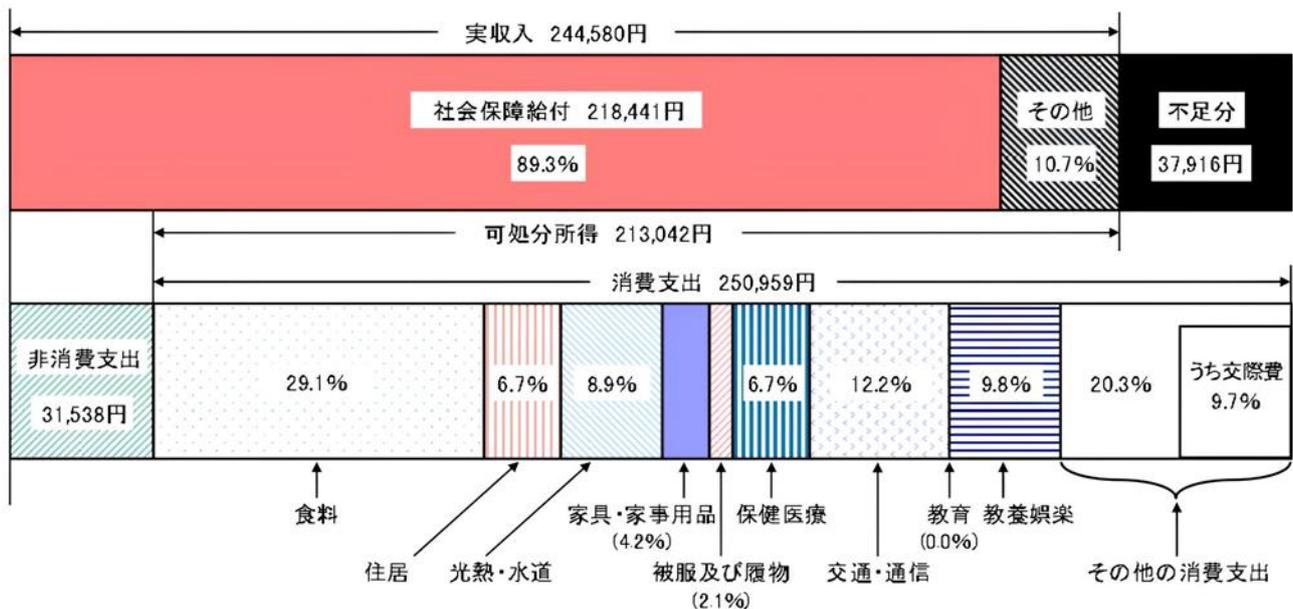
■老後資金ニーズを背景に益々広がりを見せるリバースモーゲージ

保証残高 150 億円を達成してから、8 ヶ月で 50 億円増加と過去最速のペースで保証残高が増加した理由は、新たに 4 提携金融機関が増加したこと、高齢化が進んだことで必要な老後の生活資金が増大していることや、定年後も住宅ローンの返済が続くケースの増大なども挙げられます。また、子どものいない夫婦や、子どもが県外で生活していて家を引き継ぐ人がいないなど、家を残す必要がないというケースの場合、リバースモーゲージを利用することで、今まで通り住み続けながら自宅を現金化し、趣味や旅行、車の購入、病気・介護費用などに活用することも可能になります。

さらに、金融機関が既存のローン商品では対応出来なかったお客様の資金ニーズの受け皿としてリバースモーゲージに着目し、老後資金、自宅のリフォーム資金、住宅ローンの借り換えだけでなく、事業承継ニーズなど年金受給者のみならず事業主の資金ニーズに対応するなど、リバースモーゲージは広がりを見せています。

■老後は「毎月 37,916 円不足する」という計算も

2023 年の家計調査報告（家計収支編）によりますと、65 歳以上の夫婦のみの無職世帯の可処分所得は 213,042 円、消費支出は 250,959 円となり、毎月 37,916 円の生活費が不足する計算になります。仮に 65 歳から年金受給を開始し、85 歳まで継続した場合には 9,099,840 円の老後資金が必要となります。また、下記以外にも、けがや病気による治療費の支払い、住居の修繕やリフォームなど、突発的な出費が生じることも考えられます。

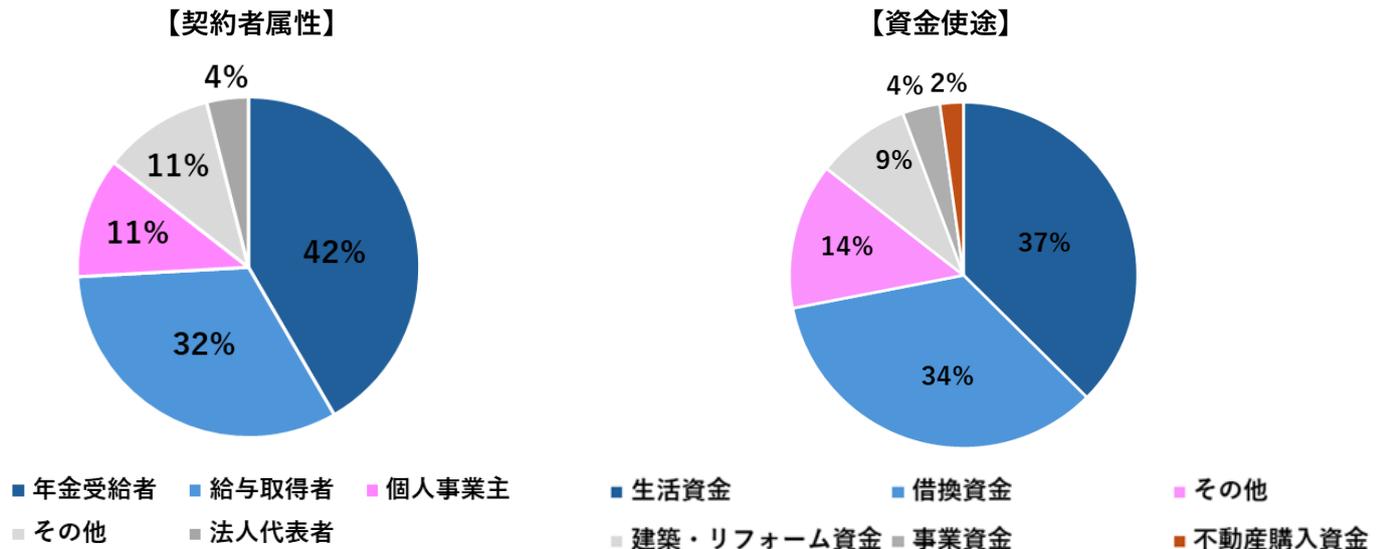


- (注) 1 図中の「社会保障給付」及び「その他」の割合 (%) は、実収入に占める割合である。
 2 図中の「食料」から「その他の消費支出」までの割合 (%) は、消費支出に占める割合である。
 3 図中の「消費支出」のうち、他の世帯への贈答品やサービスの支出は、「その他の消費支出」の「うち交際費」に含まれている。
 4 図中の「不足分」とは、「実収入」と、「消費支出」及び「非消費支出」の計との差額である。

※総務省統計局 家計調査報告（家計収支編） 2023 年（令和 5 年）平均結果の概要
 65 歳以上の夫婦のみの無職世帯（夫婦高齢者無職世帯）の家計収支 —2023 年—より

■当社リバースモーゲージ保証の利用実態

・契約者平均年齢＝70.3歳 ・平均融資実行額＝12,723,831円



※2017年10月～2024年6月までの平均値または割合

■リバースモーゲージ保証事業の提携状況【全国51金融機関と提携】

東北・北陸エリア	大光銀行	福島銀行	東海エリア	遠州信用金庫	浜松磐田信用金庫
	富山信用金庫			三十三銀行	尾西信用金庫
関東エリア	朝日信用金庫	昭和信用金庫	近畿エリア	静岡銀行	富士信用金庫
	足立成和信用金庫	瀧野川信用金庫		静岡信用金庫	三島信用金庫
	神奈川銀行	多摩信用金庫		知多信用金庫	
	川口信用金庫	中南信用金庫		大阪商工信用金庫	滋賀中央信用金庫
	きらぼし銀行	東栄信用金庫	大阪信用金庫	但馬銀行	
	小松川信用金庫	東京シティ信用金庫	関西みらい銀行	長浜信用金庫	
	埼玉縣信用金庫	東京スター銀行	京滋信用金庫	南都銀行	
	埼玉りそな銀行	東京東信用金庫	湖東信用金庫	りそな銀行	
	さがみ信用金庫	東京ベイ信用金庫	愛媛銀行	四国銀行	
	さわやか信用金庫	飯能信用金庫	笠岡信用金庫	玉島信用金庫	
芝信用金庫	楽天銀行	呉信用金庫	中国銀行		
			中国・四国エリア	高知銀行	

■株式会社フィナンシャルドゥ 概要

社名 株式会社フィナンシャルドゥ
 京都本社 京都府京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町 670 番地
 東京支店 東京都千代田区丸の内 1 丁目 8 番 1 号 丸の内トラストタワーN 館 17F
 代表者 代表取締役社長 富田数明
 事業内容 金融事業、投資用・事業用不動産コンサルティング事業
 資本金 9,900 万円（2023 年 6 月末現在）
 免許登録等 宅地建物取引業 国土交通大臣（2）第 9544 号
 貸金業者登録番号 近畿財務局長（3）第 00818 号
 ホームページ <https://www.financialdo.co.jp/>

■株式会社 And Do ホールディングス 概要

社名	株式会社 And Do ホールディングス
本社	東京都千代田区丸の内1丁目8番1号 丸の内トラストタワーN館 17F
本店	京都府京都市中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町 670 番地
代表者	代表取締役社長 CEO 安藤正弘
店舗数	707 店舗（直営店 36 店舗・FC 店 671 店舗 内オープン準備中 64 店舗） ※2024 年 6 月末現在
事業内容	フランチャイズ事業、ハウス・リースバック事業、金融事業、不動産売買事業 不動産流通事業、リフォーム事業
資本金	33 億 7,744 万円(2023 年 6 月末現在)
売上高	495.5 億円(2023 年 6 月末現在・グループ連結)
ホームページ	https://www.housedo.co.jp/and-do/

お問い合わせ先：株式会社 And Do ホールディングス 経営戦略本部 経営企画部 広報・IR
TEL：03-5220-7230 E-MAIL：pr@housedo.co.jp